

令和2年度 道徳教育 全体計画

学校 番号	5	中野立志館 高等学校	定時制 課程	普通 科
----------	---	---------------	-----------	---------

学校教育目標	
1	学び究めようとする心の涵養に努める
2	よき社会人になるための人間性の陶冶を促す
3	心身共に活力のみなぎる生徒を育む
4	生命を尊び人権を尊重する心を培う
重点目標	
1	いじめや暴力を許さない安全・安心な学校づくりを進める。
2	基本的生活習慣の確立、規範意識の向上を目指し、きめ細やかな生徒指導や支援を行う。
3	対話的な授業を通して、基礎学力の定着とコミュニケーション能力の育成を図る。
4	勤労観・職業観の形成を促すとともに生徒個々に応じた支援を行い、進路に対する意識を高めていく。

道徳教育の重点目標	
1	生命の尊さを理解させ、自他の生命を尊重する心を育てる。
2	ひとりひとりの個性や立場を尊重して他者と共生、協働していく態度を養い、寛容性を育成する。
3	社会生活を送るうえで必要な人間として持つべき規範意識を育てる。
4	物事を主体的に考えて判断し行動していく態度を養い、自立性を育成する。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
					国語	その他
1年	1 望ましい生活習慣を確立するため、自らを律し、規則正しい生活をする。 2 助け合いの精神を重んじ、他者への感謝の気持ちをもつ。 3 法やきまりを意識し、集団の一員としての役割と責任を果たす。 4 身近な自然から生命のつながりを自覚し、生命を尊重する心をもつ。	1 自己を知る、地域を知る、社会を知る。 2 進路を研究する。 3 資格・検定取得に挑戦する。	1 自発的、自立的な活動によって、よりよい人間関係の形成や生活づくりに参画する態度を養う。 2 自らの生活を振り返り、自己の目標を定め、粘り強く取り組み、よりよい生活態度を身につける。	自発的、自立的な活動を通して、異年齢によるよりよい人間関係の形成や学校生活づくりに参画する態度を養う。	国語	思考力や想像力を伸ばすこと及び言語感覚を磨くことを通して、道徳的心情や道徳的判断力を育成する。
2年	1 目標を設定し、その目標を達成するために自分を見直し、人間性の向上を図る。 2 相手の立場に立ってお互いのよさを認め、ともに成長していく。 3 差別や偏見をなくし、よりよい社会の実現をめざす。 4 自然に触れることを通して、自然に対する感動や畏怖の念をもつ。	1 自己のあり方、生き方を探る。 2 働くことについて考える。 3 進路を研究する。 4 資格・検定取得に挑戦する。			公民	現実社会の諸課題の解決に向けて、事実をもとに多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら、構想したことを議論する力を養うことを通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。
3年 4年	1 より高い目標を達成するために、主体的に考えて判断し行動する。 2 人間尊重の精神のもとに、他者に対して思いやりと寛容の心をもって接する。 3 他者と共生、協働していくことを通して、他者への感謝の気持ちを深める。 4 人間として持つべき規範意識を身につけ、積極的に社会参加をする。 5 社会参加することを通して、社会人になってからも社会に貢献する気持ちを深め、よりよい社会の実現に向け努力しようとする態度を身につける。 6 自分の弱さを含めたすべてを認め、自己肯定感をもって生きていく。 7 自分の人権だけでなく、他者の人権も尊重する態度を身につける。	1 将来の目標や志を考える。 2 就きたい職業を考える。 3 進路を選択する。 4 資格・検定取得に挑戦する。 5 高校卒業後の進路目標をたてる。 6 就きたい職業を考え、進路決定をする。 7 進路実現を目指す。			数学	数学を活用して論理的に考察する力、統合的・発展的に考察する力、表現する力を高めることを通して、道徳的判断力を育成する。
					理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、生命を尊重し、自然科学の保全に寄与する態度と道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を養う。
					保健体育	様々な運動の経験を通して、粘り強くやり遂げる、ルールを守る、集団に参加し協力する、自己の責任を果たす、一人一人の違いを大切にできる態度を養う。
					芸術	芸術を愛好する心情を育み、感性を高めることを通して、美しいものや崇高なものを尊重する態度を養う。
					外国語	外国語の学習を通して、他者を配慮し受け入れる寛容の精神や平和・国際貢献などの精神を身につけ、多面的思考力を育成する。
					家庭	生活を主体的に営むために必要な理解を図り、それらに係る技能を身につけることを通して、よりよい生活習慣を身につける。
					情報	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会に主体的に参画する態度を養うことを通して、情報社会で適正な活動を行うためのもとなる考え方や態度を身につける。
					総合的な探究の時間	主体的に判断して学習活動を進めたり、粘り強く考え解決しようとしたり、自己の目標を実現しようとしたり、他者と協調して生活しようとする資質・能力を育成する。

家庭・地域との連携	・家庭や地域社会に学校で行う道徳教育の方針等の情報を発信し、共通理解を図るとともに協力を得る。
-----------	---